

ごあいさつ

本年は現在の田原本町が誕生して50年の記念すべき年であります。先人の方々のご努力により今日を迎えることができました。この節目の年に、平成19年度から平成28年度の10か年を計画期間とする新しいまちづくりの指針となる田原本町第3次総合計画を策定いたしました。



近年、地方公共団体を取り巻く環境は、地方分権の推進、少子高齢化の急速な進行、高度情報化社会など大きな転換期を迎えており、特に行財政基盤の強化が喫緊の課題となっております。

このような状況下であっても田原本町が今後も、今日まで築きあげたまちづくりを土台にさらなる発展をめざし、本計画では、まちの将来像を「自然と歴史・文化が育む新しい生活拠点 たわらもと」と掲げ、その将来像を実現するために6つの基本施策を定めました。

この新しい計画の実現にあたっては、住民と行政が一体となって取り組んでいくことが必要不可欠だと考えております。こうした住民参加のまちづくりにより、地方分権にふさわしい個性豊かで魅力ある田原本町を築いていきたいと決意しております。

なお、本計画の策定にあたり、基本構想審議会の委員をはじめ、貴重なご意見を頂きました住民の皆様や関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

平成18年9月

田原本町長 森 晃一

